

政策・施策・事業整理票

科学技術・
学術政策局

政策

政策目標	7 Society 5.0の実現に向けた科学技術・イノベーション政策
概要	企業、大学、公的研究機関等の多様な主体の連携や国際ネットワークの構築等を戦略的に推進することにより、社会の諸課題への確に対応するとともにイノベーションの創出を図る。



施策

※令和3年度事前分析表より転記

施策の概要及び達成目標のどこを達成しようとしているのか分かるよう、該当部分を下線・太字で表記する。

達成目標のうち、当該事業が具体的にどの達成目標にあたるのか分かるよう、該当部分を灰色に塗りつぶす。

施策目標	7-1 価値共創型の新たな産業を創出する基盤となるイノベーション・エコシステムの形成
施策の概要	企業、大学、公的研究機関の本格的連携 とベンチャー企業の創出強化、「地方創生」に資するイノベーションシステムの構築等を通じて、 人材、知、資金があらゆる壁を乗り越え循環し、イノベーションが生み出されるシステム構築 を進める。
達成目標1	社会ニーズに基づくスタートアップ創出・成長の支援、スタートアップ・エコシステム拠点の形成
達成目標2	産学官連携による新たな価値共創の推進



事業

※令和4年度レビューシートより転記

施策の達成目標と当該事業の目的・事業概要の関連を整理し、また当該事業の成果と上位施策との関係を明確にする。

当該事業の目的・概要・アウトカム・アウトプットのうち、どこが特に関連しているか分かるよう、該当部分を下線・太字で表記する。

事業名	イノベーションシステム整備事業		
事業の目的	「 組織 」対「 組織 」の本格的な 産学官連携 やスタートアップの創出強化等を通じて、 イノベーション創出のためのシステム整備 を図る。		
事業概要	<p>○オープンイノベーション機構の整備</p> <p>以下の要素を持つオープンイノベーション機構の整備に関し、高い意欲と優れた構想を持つ大学等に対し、費用・リソース負担も含む大学側のコミットを条件として、5年間国費支援する。</p> <p>①大学の経営トップによるリーダーシップの下で、プロフェッショナル人材（クリエイティブ・マネージャー）を集めた特別な集中的マネジメント体制の構築</p> <p>②優れた研究者チームの部局を超えた組織化</p> <p>各大学のオープンイノベーション機構においては、億円単位の大型プロジェクトを年間少なくとも数件運営し、支援終了時には間接経費や特許実施料収入などを基にした、自立的経営を目指す。</p> <p>○イノベーションマネジメントハブ形成支援事業（令和3年度終了）</p> <p>優れた技術移転活動を行うTLOが、提携関係のない大学に新たにライセンスアソシエイトを派遣し、もしくは複数の地方大学の拠点となるブランチ等を設置し、大学における経営戦略等の提案やライセンス先の開拓、シーズの最適な活用方法の提案などの取組を行い、技術移転等の機会を拡大する。</p> <p>○イノベーション・エコシステム機能強化支援事業（令和3年度補正（第1号）限りの事業）</p> <p>内閣府・文部科学省・経済産業省の3府省で選定したスタートアップ・エコシステム拠点都市において、ギャップファンドプログラムの充実などの事業化に向けた活動支援やそのための活動の場の整備等、大学等におけるスタートアップ創出機能を強化する。</p>		
	①	定量的な 成果目標	令和7年度までに国公私立大学等における民間企業との共同研究の受け入れが平成30年度（68,425百万円）比で7割増加
		成果指標	大学等と民間企業との共同研究受入金額 ※前年度の実績は「令和3年度大学等における産学連携等実施状況調査」に基づき令和5年2月頃確定後、記載予定

アウトカム	②	定量的な 成果目標	令和3年度の拠点TLOとの提携大学数を事業開始前の12校から倍増する
		成果指標	拠点TLOとの提携大学の増加数
	③	定量的な 成果目標	大学等発スタートアップの創出数が増加する
		成果指標	大学等発スタートアップの創出数 ※前年度の実績は「令和3年度大学等における産学連携等実施状況調査」に基づき令和5年2月頃確定後、記載予定
アウトプット	(1)	オープンイノベーション機構の整備実施拠点数	
	(2)	イノベーションマネジメントハブ拠点数	
	(3)	スタートアップ・エコシステム拠点都市における支援拠点都市数	